

第55回総務委員会議事要録

日 時：2022年1月8日(土) 13:00~16:30

場 所：Web会議

出席者：山口進会長，他14名

1. 審議事項

- ・OPJ 2021 の収支について報告された。
- ・次年度の理事および運営委員の異動について報告された。
- ・設立70周年記念事業と寄付金の募集方法について議論された。
- ・OPJ 2022 の開催方法について議論された。
- ・第48回冬期講習会の応募状況について報告された。
- ・第47回光学シンポジウムの開催方法について議論された。
- ・次年度のOptical Review 運営体制の異動について報告された。

2. 報告事項

- ・「光学」の近況について
- ・会員数の推移について

第25回光設計賞募集

光設計研究グループでは、光設計分野における技術交流・研究活性化を目的として、「光設計賞」を実施しています。「光設計賞」は光に関わる各種デバイスやシステムの研究・開発に携わる方の自薦の賞です。皆様が研究・開発された成果（製品・論文・特許など）を応募用紙にアピールして、ご応募ください。全応募を審査委員会にて厳正に審査し授賞します。

技術領域：「光設計」に関する研究、技術、発明など全般
審査項目：将来性、実用性、独創性の3つの観点で審査します。

表彰：光設計大賞(1件)10万円、光設計優秀賞(若干数)3万円

表彰時期：2022年度秋

応募方法：応募の詳細は下記URLをご覧ください。

応募期間：2021年10月28日~2022年5月16日(事前応募締切)、2022年5月31日必着(書類締切)

主催：日本光学会光設計研究グループ

問合せ先：日本光学会光設計研究グループ光設計賞担当

E-mail odp25@opticsdesign.gr.jp

URL <http://www.opticsdesign.gr.jp/hikari.html>

第16回新画像システム・情報フォトンクス研究討論会

画像システム、情報フォトンクス・情報光学、撮像デバイス、ディスプレイ、画像処理・応用などの研究分野に対する相互理解・情報発信の場として研究討論会を開催します。すべての発表はポスター形式であり、十分な討論が可能です。デモ展示やスライドショーも歓迎します。当該分野に関わるすべての方々のご投稿、ご参加をお待ちしております。

日 時：2022年6月17日(金) 13:00~17:00(予定。終了後、講演者・参加者の懇談時間を1時間程度予定)

場 所：東京工業大学大岡山キャンパス西9号館1階コラボレーションルーム(目黒区大岡山2-12-1)※社会情勢によりオンライン形式への変更あり

<https://www.titech.ac.jp/0/maps/ookayama/ookayama>

主催：日本光学会情報フォトンクス研究グループ(IPG)

参加費：IPG 一般会員 5,000 円、非会員 6,000 円、学生 2,000 円

参加・発表申込：下記URLからお申込みください。

発表申込期限：2022年4月28日(木)

参加申込期限：2022年6月10日(金)

問合せ先：田上周路(高知工科大)、鈴木裕之(群馬大)

E-mail ipg-touronkai@i-photonics.jp

URL <http://www.i-photonics.jp/meetings.html#20220617SGSIPG>

JOEM『図解・光散乱とその計測への応用』入門技術講座

日 時：2022年6月29日(水) 9:30~17:00

場 所：オンラインで開催(Microsoft Teams 利用)

主催：日本オプトメカトロニクス協会

協賛：応用物理学会、日本光学会、日本光学工業協会ほか

参加費：協賛 44,880 円(テキスト代・消費税含)

定 員：25名

申込期限：2022年6月17日(金)

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

JOEM『レンズ設計法』技術講座

期 日： 2022年7月21日(木), 22日(金)
場 所： ①機械振興会館別館4階, ②オンライン (Micro-soft Teams)
主 催： 日本オプトメカトロニクス協会
協 賛： 日本光学会, 日本光学工業協会, 光産業技術振興協会, ほか

参加費： 正会員 47,300 円, 賛助会員 59,125 円, 協賛
80,410 円, 一般 94,600 円 (テキスト代・消費税含)
定 員： 25 名 (うち対面は 10 名)
申込期限： 2022 年 7 月 11 日(月)
問合せ先： 日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL http://www.joem.or.jp

日本光学会 news の掲載申込先：

日本光学会 光学広報担当 E-mail koho@mysoj.or.jp

メールの件名に「日本光学会 news 原稿」と記載してください。

なお、掲載申込は原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

「レーザー研究」第50巻第3号(2022年3月号)目次

「フェムト秒パルスレーザーを用いた高度加工技術」特集号

レーザーコンパス

北の大地にはもうひとつの…………… 関川太郎 (113)

【特集】

レーザー解説

「フェムト秒パルスレーザーを用いた高度加工技術」特集号に
よせて…………… 小野篤史 (115)

フェムト秒レーザープロセッシングの最近の進展
…………… 杉岡幸次 (117)

フェムト秒レーザー加熱によるガラス内部の機能化
—局所結晶析出と組成変化—
…………… 坂倉政明, 下間靖彦, 清水雅弘, 三浦清貴 (122)

フェムト秒レーザー誘起プラズモニク近接場によるナノ加工
…………… 宮地悟代 (128)

超短パルスレーザーを用いた機能性表面形成

…………… 余 希, 田中良樹, 劉 曉旭,
前川 覚, 糸魚川文広, 小野晋吾 (133)

Vertical Split-Ring Resonator Perfect Absorber Metamaterial for IR
Frequencies Realized via Femtosecond Direct Laser Writing
…………… Vygantas MIZEIKIS (138)

機械学習を応用したフェムト秒超短パルスレーザー加工の
高度化…………… 楠本利行 (142)

レーザーフラッシュ

研究室紹介

東北大学大学院医工学研究科松浦研究室…………… (149)

著者紹介…………… (150)

セルフフォーカス…………… (152)

「応用物理」第91巻第5号(2022年5月号)予定目次

解 説

高分解能ラザフォード後方散乱分光法によるガラスおよびイオン
液体の表面分析…………… 中嶋 薫

最近の展望

宇宙機への応用を目指した水素センサ…………… 鈴木健吾

研究紹介

格子欠陥エンジニアリングによる Mg₂Sn 単結晶の熱電性能の
向上…………… 林 慶

計算科学と機械学習による結晶粒界およびナノ多結晶体の
熱伝導機構の解明…………… 藤井 進

熱力学に基づくカルコパイライト型リン化合物半導体の作製
プロセスと太陽電池応用…………… 野瀬嘉太郎, 勝部涼司, 桑野太郎

曲面へ適用可能な太陽電池モジュールの開発…………… 山田 昇
ナノダイヤモンド量子センサによるバイオセンシング

…………… 五十嵐龍治

基礎講座

金属-酸化膜-半導体構造の界面準位密度評価…………… 田岡紀之

Inside Out

Applied physics research in Japan from the Indian point of view
…………… Manoharan Muruganathan

ホッとひといき

コロナ禍でのどたばた研究室立ち上げ…………… 大口裕之
マイクロ構造をマクロ構造に置き換えるビッグライト生物物理学：

人工サメ肌…………… ガリボン ジョゼフィーヌ

一般社団法人日本光学会 賛助会員

2022年4月8日現在の本会賛助会員は下記のとおりです。掲載させていただくとともに、本会事業に対するご賛助に厚く感謝の意を表します。

株式会社朝日ラバー	チームオプト株式会社
ウシオ電機株式会社	中央精機株式会社
株式会社 AAC Technologies Japan R&D Center	株式会社東芝
株式会社エクモス	株式会社東精エンジニアリング
オプトシリウス株式会社	株式会社トプコン
株式会社オプトロニクス社	株式会社ナック イメージテクノロジー
オリンパス株式会社	株式会社ニコン
キヤノン株式会社	株式会社ニデック
京セラ SOC 株式会社	一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会
株式会社清原光学	日本シノプシス合同会社
株式会社光学技研	パナソニック株式会社
興和株式会社	浜松ホトニクス株式会社
株式会社五藤光学研究所	株式会社日立製作所
コニカミノルタ株式会社	華為技術日本株式会社
株式会社三恵舎	Phase One Japan 株式会社
株式会社シグマ	富士フイルム株式会社
株式会社スカイテクノロジー	古野電気株式会社
Zemax Japan 株式会社	株式会社溝尻光学工業所
ソーラボジャパン株式会社	三菱ケミカル株式会社
株式会社タムロン	株式会社リコー

以上 会員数 40 社, 55 口 (五十音順)

一般社団法人日本光学会 創立 70 周年に伴うご寄付のお願い

一般社団法人日本光学会
会長 山口 進

会員の皆様におかれましては、平素より本会の活動に多大なるご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

本会は、1952年4月1日に応用物理学会内に創立された光学懇話会を前身として発足、応用物理学会分科会日本光学会時代を経て、2014年9月に一般社団法人日本光学会として活動を発展し、2022年に創立70周年を迎えます。光学に関する学術・技術の進歩発展と教育、光学関連産業の振興をめざす研究者、技術者、学生のための学術団体として、これまで会誌「光学」、英文学術誌「Optical Review」の発行、学術講演会、講習会の開催、各種表彰活動、国際交流活動、研究グループ活動などを推進してまいりました。

ここに、創立70周年を迎えるにあたり、本会の礎を築いてくださった先達の努力に感謝しつつこれまでの歴史を振り返るとともに、本会を未来につないでいく意思と行動の共有を目的として、「光学」特集号やOPJ 2022における記念行事の原資とさせていただきます。会員の皆様のご厚情を賜りたいと存じます。

何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【ご寄付一口額】3,000円（寄付は1口から、何口でもお申し受けいたします。）

【お申込み】下記URLからお申込みをお願いいたします。

<https://mypage.myosj.or.jp/don70th>

（恐縮ですが、クレジット決済のみの対応となります。）

【ご注意】

- ・本会は一般社団法人のため、個人の方からの寄付金は寄付金控除の対象外です。
- ・法人としてご寄付いただく場合は寄付金控除の対象となります。

賛助会員様におかれましては、別途ご連絡しております通り、会費と合わせてのお振込みにてお申し受けいたします。それ以外の法人様は、日本光学会事務局（info@myosj.or.jp）までご連絡をお願いいたします。